



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-5550-7062 (リハビリテーション科直通)
担当者の所属・氏名 リハビリテーション科 理学療法士 古澤優守

【研究責任者】

聖路加国際病院 リハビリテーション科 理学療法士 古澤優守

当院訪問看護ステーションを利用されている方を対象とした

転倒・転落に関する実態調査

1.研究の対象

- ・2020年7月1日から2021年6月30日までに当院訪問看護ステーションを利用された方

2.研究の目的・方法

- ・現在、どのような方が転倒しやすいのか、どのような場所で転倒しやすいのか等の調査が進んでおり、全国的にも地域を主体とした転倒予防への取り組みが活発となりつつあります。ですが、これまでに当院訪問看護ステーションを利用されている方の特性に応じた転倒の調査はされておられません。そこで、今回は当院訪問看護ステーションを利用されている方の転倒・転落の実態調査を行い、迅速かつ適切な転倒・転落予防策が実施できるようになることを目的としております。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究機関の長の実施許可後～2023年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

カルテ番号 性別 年齢 当院訪問看護ステーションの利用期間
転倒・転落の有無 等